

# ご使用になる前に

## 本体の設置について

- 本製品をフロントガラスに設置する場合は、法律で定められている場所に設置しなければなりません。詳しくは取扱説明書をご覧ください。
- 誤作動を防ぐため、VICS受信機やテレビアンテナから離して設置してください。

## 初めて電源を入れる前に

- 開封後、初めて使用する際は、内蔵バッテリーが放電している場合があります。
- 電源をオン/オフするには、電源ボタンを約2秒間押し続けてください。
- 専用シガーソケットアダプターを車両のアクセサリースロットに挿入した状態で、エンジンを始動しないでください。
- 専用シガーソケットアダプタは、エンジンを始動し、アイドリングが安定してから車両のアクセサリースロットに挿入してください。

## 内蔵バッテリーについて

- 内蔵バッテリーは使用頻度や使用年数、使用環境によって劣化し、充電しても、動作時間が短くなったり、動作しなくなったりします。
- 内蔵バッテリーの劣化を防ぐため、長期間使用しない場合でも定期的に充電を行ってください。
- 内蔵バッテリーの劣化を防ぐため、使用後は、強い日射や高温となる車内に放置しないでください。
- 電源をオンにすると時計設定画面が表示される場合やしばらく充電していなかった場合、内蔵バッテリーが放電していますので、充電を行ってから時計設定を行うか、GPS 受信を行ってください。
- 内蔵バッテリーが完全に放電している状態では、録画データが正常に保存されない場合があります。

## 自動録画について

- 本体にmicroSDメモリーカードを挿入した状態で電源が入ると、自動的に録画が開始されます。
- 録画中の動作モード変更や設定メニュー表示はできません。動作モードの変更や設定メニューの表示を行いたい場合は、「REC」ボタンを押して録画停止を行ってから操作してください。

## Gセンサー設定について

- Gセンサー設定の初期値は「オフ」になってます。使用される車種や運転状況、道路状況に応じてレベルの設定をお願いします。
- 設置状況や走行状況、衝突状況、路面状況などによっては検知ができないことがあります。
- ファイルロックにより上書きされないファイルが増えると、microSDメモリーカードの録画可能な容量が失われますので、録画したファイルを保存する場合はパソコンなどにコピーしてからmicroSDメモリーカード内の「SOS\_\*\*\*\*.AVI」ファイルを削除してください。

## GPS測位について

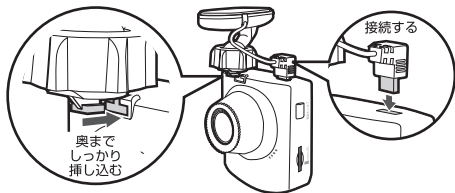
- GPS機能は初期作動時や長時間使用しなかった場合、受信状況、天候、車両位置などにより、測位するまでに時間がかかることがあります。
- GPSの測位状況によって、実際とは異なることがあります。
- 電波透過率が低いフロントガラスを使用している車両では、GPS の受信ができなかったり、受信ができにくかったりすることがあります。
- VICS受信機の近くやテレビやアンテナの近くに取付ホルダー/GPSモジュールを設置すると、GPS 測位に影響をおよぼすおそれがあります。
- 本体電源をオンした後にGPS信号を受信すると、自動的に日時が補正されますが、本体電源がオンの状態でもGPS信号を受信できない場合は日時の補正を行いません。

## 取付ホルダー/GPSモジュールについて

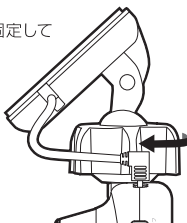
- 破損を防ぐため、取付ホルダー/GPSモジュールの取り付け部を本体のホルダー取り付け部に取り付ける際は、差し込む向きに注意してください。
- 落下を防ぐため、取付ホルダー/GPSモジュールの取り付け部を本体のホルダー取り付け部に奥までしっかり差し込み、確実に取り付けてください。
- 落下を防ぐため、本体の角度を固定する際は、固定ネジをしっかり締め、確実に固定してください。
- 破損を防ぐため、固定ネジを締める際は、本体を回さず、固定ネジを図のように締めてください。
- 破損を防ぐため、本体を取付ホルダー/GPSモジュールから取り外す際は、固定ネジを図のようにゆるめてから、本体をリア方向へずらして取り外してください。

①取付ホルダー/GPSモジュールのGPSアンテナプラグを本体上面のGPSアンテナジャックに接続します。

②取付ホルダー/GPSモジュールの取り付け部を本体上面のホルダー取り付け部に接続します。



③固定ネジを締めて固定してください。



### 取り外し方法

固定ネジをゆるめてから、本体をリア方向にずらす。

